

やつしろグルメを発掘 ぐるりんグルメコンクール

3月16日、セレクトロイヤル八代において、「八代海北部沿岸都市」地域連携創造会議主催の第3回八代海北部沿岸都市ぐるりんグルメコンクールが行われました。

これは、八代海北部沿岸の特産品のおいしさを広く伝えるため、地域の食材を生かしたレシピを募集するもので、氷川町からは堀川加奈子さん(新村南)の応募がありました。
堀川さんは氷川町産のミニトマトを使ったスイーツ「とまタルト」で見事に上天草市長賞を受賞され、土山憲幸審査委員長はその完成度に「すぐにもお店に出せそうだ」と高く評価されました。



▲堀川加奈子さんと審査委員を務めた藤本町長

土俵際の攻防に声援 子ども相撲大会

3月21日、氷川町少年自然の森相撲場(桜ヶ丘)において、第9回子ども相撲大会(氷川町子ども会育成連絡協議会主催)が行われ、20人の子どもの参加がありました。

子ども相撲大会は近年、児童の減少とともに参加者が少なくなっていますが、主催者の熱意により続けられています。
子どもたちは季節外れの寒さに負けず、一進一退の攻防や土俵際の逆転劇で会場を盛り上げました。
また、競技に先がけて行われた「赤ちゃん土俵入り」では、かわいらしく化粧まわしを着けた赤ちゃんの姿が会場を和ませられました。



▲決まり手は押し出し!

プロがサッカー技術を伝授 ロアッソ熊本サッカースクール

3月21日、竜北東小学校グラウンドにおいて、ロアッソ熊本サッカースクールが行われ、町内の小学生52人が参加しました。

これは、サッカーを通じて体を動かすことの楽しさや、スポーツへ愛着を持つってもらうなどを目的としたもので、参加者は、昨年に引き続き2人のコーチから、熱心な指導を受けました。
参加者からは「楽しかった」と多くの声がかかれ、代表して村上太陽くん(下宮・宮原小5年)が「今日教えていただいたことを、練習や試合に生かしていきたいと思えます」とお礼の言葉を述べました。



▲熱心に指導を受ける参加者

思い出を胸に旅立ち 町内小学校で卒業式

3月25日、町内小学校において、卒業式が行われました。

竜北東小学校では、心身共に成長した卒業生が拍手に包まれ入場。
佐渡清校長より卒業証書が手渡され、「自分のためだけでなく、人のために汗と涙を流せる人間になってください。辛いとき、悩んだとき、きつと温かく手を差し伸べてくれる仲間がいます。このことを決して忘れないでください」と、はなむけの言葉が贈られました。
卒業生たちは6年間の思い出を振り返りながら、家族や恩師に感謝の言葉を告げ、中学生活へと巣立っていました。



▲思い出を胸に校歌斉唱

楽しく学んだふれあい大学 ふれあい大学閉講式・大学祭

3月28日、氷川町文化センターにおいて、氷川町ふれあい大学閉講式・大学祭が行われました。

午前の閉講式では、85歳表彰や無欠席者表彰、文集「年輪」の発表が行われ、村内一誠さん(西上宮)が「今を大切に」と題し、「二日一日を大切に、色々な行事や活動に参加していきましよう」と述べました。

午後からの大学祭では受講生による歌や踊り、マジックなどが披露され、出演者の熱演に拍手や笑い声が起こりました。
最後は受講生全員で「仰げば尊し」を歌い、1年間の「大学生活」に幕を閉じました。



▲下宮・有佐地区の皆さんによる踊り(ミルクムナリ)

まちの交通安全支えます 交通指導員に委嘱状交付

4月4日、役場庁議室において、藤本町長より氷川町交通指導員に委嘱状が交付されました。

5月1日現在の交通指導員は、滝本龍夫さん(河原)、前橋照雄さん(高塚)、元松四男さん(東網道)、中島和人さん(高野道)、前田正裕さん(高塚)、宮下照喜さん(北野津)、宮本義弘さん(上鹿島)、吉村郁夫さん(新村北)、森崎金蔵さん(東上宮)、久保田武徳さん(椿)、山本邦子さん(北野津)、畑野久美子さん(高野道)、岩本康さん(上鹿島)の13人です。

交通指導員の皆さんには、事故を少しでも減らすため、交通安全啓発への活躍が期待されます。



▲交通指導員の皆さん

代表選手の活躍に期待 全国大会出場者激励会

4月7日、役場庁議室において、全国大会出場者の激励会が行われ、2014年度全日本ジュニアレスリング選手権大会に出場する錦戸祐也くん(中大野・玉名工業高校2年)に、藤本町長より激励費が手渡されました。

藤本町長から「体調に気を付け、自分の実力をしっかりと発揮してください」と激励の言葉が贈られると、錦戸くんは「選抜大会では3回戦で負けて悔が残ったので、頑張りたいです」と力強く抱負を述べました。



▲活躍が期待される錦戸祐也くん

ドキドキピカピカの1年生 町内小学校で入学式

4月9日、町内小学校において、入学式が行われました。

今年度の新入生は、竜北西部小39人、竜北東小29人、宮原小53人の計121人です。

竜北西部小学校では、真新しい制服に身を包んだ新入生がピカピカの笑顔で入場し、先生から名前を呼ばれると、手を挙げて大きな声で返事をしていました。

久野守之校長が「皆さんが入学してくるのをお兄さん、お姉さんは楽しみにしていました。賢く、優しく、健康やかな1年生になってください」と述べると、新入生はしっかりとした表情でお話を聞いていました。



▲「はい!」と元気よく返事